

## 集会案内

### 日曜日

礼拝 1:45pm-2:45pm

### 教会住所

c/o Grace Hills Church  
24521 Moulton Pkwy  
Aliso Viejo, CA 92637  
中庭の小さいチャペル

### 地図



### ホームページ

[www.irvinihongokiyokai.org](http://www.irvinihongokiyokai.org)

### 榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

### 杉村宰牧師

電話 (714) 234-4778

Eメール: sugimura1950@gmail.com

### ◎石叫■

「すべてをそぎ落とされても残るもの」①  
二〇二三年の夏季修養会は「教会」というテーマでした。そこで最初の夜の聖会から、タイトルは「すべてをそぎ落とされても残るもの」から証しします

それは、マタイの福音書一六章に記されたペテロの信仰告白に始まります。イエス様から「あなたがたはわたしをだれだと言いますか」と問われた時、ペテロは「あなたは、生ける神の御子キリストです」と答えました。するとイエス様は「あなたはペテロ(ギリシア語で「岩」の意)です。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます」と言われました。イエス様は、「ペテロよ、あなたのこの信仰告白の上にわたしは、わたしの教会を建てよう」と仰ったのです。

しかし、この後々語り継がれるこの信仰告白の内容を、実はペテロ自身よく理解していませんでした。というのも、この直後にイエス様が、ご自身がやがて多くの苦しみを受けて十字架に殺され、そして三日目によみがえるべきことを弟子たちに告げると、ペテロは「主よ、とんでもない! そんなことがあなたに起こるはずがありません」とイエス様を諫め、逆にイエス様から「下がれ、サタン」ときつくお叱りを受けたからです。ペテロは自身が期待する救い主のイメージ、つまり、ローマ帝国の支配下からユダヤを救い出し、かつての栄光を取り戻してくださる救い主像をイエス様に押し付けていたのです。

そんな弟子たちの、救い主への間違った期待が完全に打ち砕かれたのが、イエス様の十字架前夜です。役人たちに捕らえられ、縄で縛られ裁判にひいて行かれたイエス様。その時、ペテロはそこにいた人々から「お前もあの人の仲間だろう。一緒にいるのを見たことがある」と言われると、「そんな人は知らない!」と呪いまでかけてイエス様を否定したのです。つい少し前まで、「あなたのためにはいのちをも捨てます」とイエス様に言ったその舌の根も乾かぬうちにです。けれども、ペテロの頑張りや思い込み、一番弟子であるという傲慢と誇り、救い主への間違った期待などがすべて打ち砕かれ、自らの弱さや愚かさを知り、自分こそがどれほど神さまの憐みと赦しを必要としているかを思い知らされる体験が教会の土台となったのです。岩は岩でも砕かれた石だったのです。それが本来の教会のあるべき土台だとイエス様は言いたかったのです。

Rev. Tsukasa Sugimura

### 【わたしたちの教会の歩み】

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、榊原宣行牧師、加藤伸江姉、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをしております。

### 【ミッション ステートメント】

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。